

モニタリングの対象期間
H29.4.1~H30.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	松山市老人福祉センター		施設数	3	4	評価区分	担当課	指定管理者	
	指定管理者	松山市高齢クラブ連合会				施設利用状況	2	3		
2	主な業務	<ul style="list-style-type: none"> センター事業の実施に関する業務 センターの利用の許可に関する業務 センターの施設、付属設備及び備品の維持管理に関する業務 その他市長が管理上必要と認める業務 			管理状況	職員配置	3	3		
		コスト削減	3	3						
		収益	3	3						
		設備等管理	3	3						
		危機管理	3	3						
3	事業収支	コスト	収益	利用者数	5		サービス向上のための取組（実績）			
					利用者の要望をできる限り取り入れる。施設常備器具の交換など速やかに行った。クレーマーへの対応は、誠実に対応できた。必要に応じ、施設長が対応した。					
		導入前	49,402		320	H27年度	66,303			
		H28年度	48,363		318	H28年度	64,188			
H29年度	48,035	287	H29年度	61,216						
対前年差	▲ 328	▲ 31	対前年度比							
対導入前差	▲ 1,367	▲ 33	95.4%							
6	前年度の課題と改善策				7	担当課コメント（評価・指摘事項）				
	<p>課題については、施設利用者の減少 改善策については、アンケートによるリサーチで利用者ニーズがある教養講座の開講及び地道な広報活動。</p>					<p>アンケート結果によると教養講座については、感謝の言葉は綴られており、利用者ニーズに対応した活動がなされている。また教養講座内容も毎年見直すなど努力もしている。</p>				

- 【職員数】**
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 【主な事業】**
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 【事業収支（コスト・収入）】**
指定管理者制度導入前や導入後（H28・29）の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。「対前年差」は「H29年度実績－H28年度実績」、「対導入前差」は「H29年度実績－導入前の実績」の計算により算出しています。これらの差がマイナスの場合は、「▲」の表記をしています。
- 【5段階評価】**
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。
 <判定基準>
 5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
 4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
 3：協定や仕様書の内容とおり業務を履行し、目標水準を達成した。
 2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
 1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。
- 【サービス向上のための取組（実績）】**
指定管理者が実施したサービス向上の取組や自主事業を挙げています。
- 【前年度の課題と改善策】**
指定管理者と担当課が認識している前年度（H29）の課題と、今後の改善策の内容です。
- 【担当課コメント（評価・指摘事項）】**
前年度（H29）の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。
 <9つの評価項目の内容>
 ■施設利用状況…施設利用者数の実績
 ■職員配置…効率的な業務実施のための的確な職員配置
 ■コスト削減…管理経費削減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト削減に向けた取組
 ■収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組
 ■設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
 ■危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
 ■自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組
 ■サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組
 ■利用者評価…利用者アンケート等による評価